

あいハート須磨
デイサービス
編集者：
堀下 淳子
平成28年3月
発行
No. 16

二月三日は立春の前日。立春は、新しい年の始まりと捉えられています。立春を迎える前日、鬼に豆をぶつけて邪気(鬼)を追払い、一年の無病息災を願うという日は、あいハート須磨デイスアービスでもお昼に巻き寿司を食し、午後からは利用者さんと言まきをしました。いつもは腰が痛い、手が痺れると言っている方もこの日は違っていていました。鬼が登場すると「こ」と笑顔になり、大きな声を出して鬼は外、福は内」と鬼めがけておもいつきり豆を投げつけ、笑い声が響き渡り、子供に戻った様に一生懸命利用者に散らす勢いに負けて、早々に退散です！鬼を追いかまはどかにとても元気で、痛みはどかか飛んでいってしまいました。来年も一緒に豆まきをしましよつね！



当日は、ブレイメンの音楽隊」と歌を披露して下さいました。歌は元音楽の先生と言うこともあり、巧みなトークとオペラ歌手のような歌声。利用者さんも段々と引き込まれていき、笑いもあり、楽しい時間を過ごしました。

Kさんは「私、あんなの好きやわ。花隅に住んでいた時、紙芝居）よく見に行ったわ」Hさんは『宵待草』の歌に対して『晋の歌だ、懐かしい』。映画にもなったな」と当時の事を話して下さいました。

今回披露して下さいた作品は、制作に二カ月かかったそうです。これから楽しい作品を沢山作って下さい。次回の作品も楽しみにしています！

平成二十八年二月八日(月)、
「わし雲」が来訪。「わし雲」は平成十年
に結成し、メンバーは五名。ディサービ
スや障害者施設等、紙芝居や歌を中心
芝居年間として活動されています。制作時
間も様々です。また、物語も自分達で
作られており、お年寄りの方が言われ
るような言葉や自分達の言葉を動物の
言葉にして、楽しんで作られているそ
うです。

バレンタインDAY 『フルーツチョコ&マシュマロチョコ作り』

聖バレンタインデイ「女性から男性へチョコレートを贈る日。現在では恋人・友達・自分自身に贈る日となっています。」

そんなチョコレート作りにぴったりな二月十四日(日)、ラトゥツチョコ&マシュマロチョコ作りをしました。まずは、チョコレートをビニール袋に入れ、順番に棒を使って細かく砕いていきました。普段、作業に参加されない男性の方も黙々とたたかれ、別のグループでは、手際良くバナナをカットしていきます。次に電子レンジで加熱し、チョコレートを溶かせば準備完了。

そして、Sさんが「コーティング」に挑戦です！マシュマロの下半分にチョコをからめます。チョコの固まる速度が早く、なかなか難しいね」と仰られながらも頑張つて全部コーティングして下さいました。そして最後は、皆さんでカラスプレーをまぶせば完成です。美味しいわ！」すぐに固まるのね！」こんなの初めてや！楽しかった」とお話しも弾み、皆さんペロッと召し上がられていました。穏やかで楽しい時間でした。

次回のおやつ作りもお楽しみに！



三月の予定

- ハーモニカ演奏
14(月)
- ミュージックセラピー
15(火)
- できたて食堂 フリームコロッケ & ポテトコロッケ
16(水)
- お誕生日会
25(金) ~ 31(木)
- ミュージックセラピー
28(月)



今月の手芸「申の根付」

今年の干支、「申」にちなんだ根付を作りました。その中でYさんは、「材料」あるだけ作るわ」と十九個も作成！あまりの個数に思わず、何個作られるんですか」とお聞きすると、「私は細かい事するのが好きだから、お礼にプレゼントするのよ」と。数日後、「根付」プレゼントして喜んでくれたわ」と嬉しそうに報告して下さい、私も嬉しくなりました。

来年度も「選択プログラム」を継続実施していきます。これからも皆さんに喜んで頂ける内容を提案出来るよう頑張っていきます！

